2 まちづくりの取り組み

本章では、将来のまちの姿やそれに向けて目 指す6つのこと、将来のまちのイメージを示し ます。

また、具体的な取り組みとして掲げる、プロ ジェクトを紹介します。

将来のまちの姿と6つの「目指すこと」

将来のまちの姿

"質の向上"に重点を置いたまちづくりを進め ることにより2030年に実現する将来のまちの 姿として、以下に示す「"夢"かなうまち」を掲 げます。

"夢"かなうまち

賑わいや交流に溢れ、

楽しい時間や新しいことが生まれ続けたり、 人々の出会いや活動のつながりが広がり続けるような、

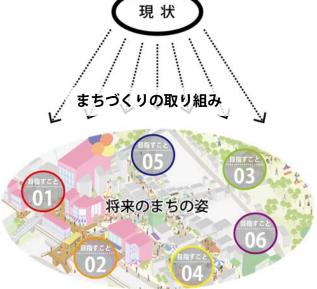
まちに関わるみんなの夢がかなうまち



「"夢"かなうまち」のイメージ

6つの「目指すこと」

将来のまちの姿の実現に向けて、以下の6つ のことを目指してまちづくりの取り組みを進め ます。





駅が快適・便利

魅力ある駅前空間や、様々な 場所にアクセスできるわかり やすい交通ターミナルをつく り、駅が快適・便利なまちを 目指します。

駅利便性満足度が上がって いるか等で検証



多くの出会い・活動 が生まれる

様々なイベントや活動・研究 内容の発信の機会を増やし、 多くの出会い・活動・新しい つながりが生まれるまちを目 指します。

交流が増えた印象を受ける 人が多いか等で検証



まちに行く目的が たくさんある

個性的な店舗を増やしたり、商 業だけでない新たな賑わい機能 を生むことで、駅利用者や周辺 住民の来街目的を増やします。





ライフスタイルの 選択肢がたくさんある

様々な働き方や住まい方ので きる職住環境を整え、中心市 街地で過ごす人々・暮らす 人々のライフスタイルの選択 肢を増やします。

暮らしやすさ満足度が 上がっているか等で検証



まちの魅力が向上し ゆっくり過ごせる

魅力的な店舗・空間や、広 場・カフェ等の憩いの場を増 やして、まちの魅力を上げる ことで、ゆっくり過ごせるま ちを目指します。





通りが快適で 歩いて楽しい

歩きやすい歩行空間や散策で きるスポットを増やすこと で、快適で楽しく歩けるまち を目指します。

歩行環境満足度が上がって いるか等で検証

将来のまちのイメージ1 エリアごとの将来のまちのイメージ

以下の"夢"を持つ4つのタイプの登場人物を通じて、将来のエリアごとのイメージを示します。

会社も自分ももっと大きく成長

町田から世界へ飛躍するため、 スキルアップしたい!

忙しくても充実した日々を過ご したい!



中心市街地居住 20-30代 若手起業家

家族と一緒の楽しい時間を大事 にしたい!

今しかないこの時間を家族みん なで共有したい!



30代ファミリー (子ども2人)

同じ志をもったみんなとワイワ イ楽しく情報交換したり、切磋 琢磨しながら成長したい!

充実の学生ライフを送りたい!



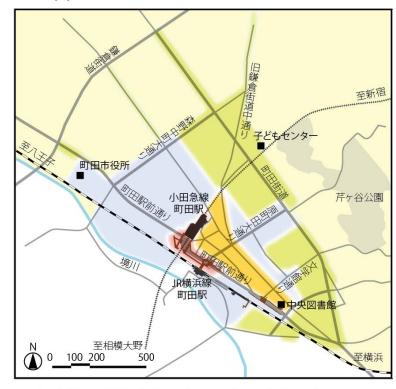
中心市街地通学 10-20代 学生

共通の趣味の話題で盛り上がっ たあの頃のように、夫婦でもっ と一緒に豊かなゆったりした時



郊外住宅地居住 60-70代 アクティブシニア

エリア図



凡例

- 駅前・大規模店舗があるエリア 商店街を中心としたエリア
- 様々な機能があるエリア
- 都市型の居住環境があるエリア
- 快適な居住環境があるエリア



ビジネス交流の機会が増え て、仕事の幅が広がってきた

駅の近くに芹ヶ谷公園のほう かにも大きな広場ができてい 休日の新しい楽しみが増え

商店街に個性的でおしゃれ なお店ができて、買い物が 楽しくなってきた

休憩できる広場やベン チが増えて、心地よく 買い物や散策ができる ようになった



自宅の近くに自分の趣 味に合った行きつけの お店ができた



新たにビジネスに挑戦する 仲間が増え、いろいろな分 野の情報を得ることができ るようになった

子育てのための施 設や場所が増え、



新しい美術館が増えて 今まで以上に芸術に 触れる機会が増えた





芹ヶ谷公園では、自然の中で 楽しみ方が増えた



なった

高速バスの本数が増え て、空港に行きやすく なった

便利に暮らせるよ

うになってきた

芹ヶ谷公園

M. M.

← 境川 → 駅南側

→< 町田駅 →×−− 駅前デッキ −−><

駅前で待合せがしやすく

駅前の大きなお店がより

魅力的になってきた

様々な機能があるエリア

都市型の居住環境があるエリア

← 町田街道 →

様々な機能があるエリア

駅前・大規模店舗があるエリア

商店街 商店街を中心としたエリア

快適な居住環境があるエリア

将来のまちのイメージ2 将来のまちの過ごし方のイメージ

"質の向上"に重点を置いたまちづくりを進めることで、様々な人たちが思い思いの"夢"に合った多様 な過ごし方をすることができるまちになります。

登場人物



中心市街地居住 20-30代 若手起業家



10-20代 学生



30代ファミリー (子ども2人)



60-70代 アクティブシニア

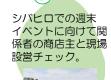
まちだで 住む・働く 【平日】

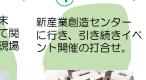
中心市街地に住まう若手起業家のワーキングライフ

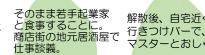
中心市街地に職場と住まいを持つ若手起業家の働き方

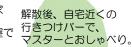


職場であるシェア 入居する同年代の 起業家と意見交換。









(6)



まちだに 通う

【平日】

を利用し、専門学

校に登校。

中心市街地に通う学生のまちなかキャンパスライフ

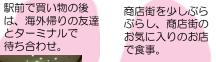
中心市街地の学校に通う学生の授業後の楽しみ方

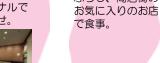


授業後、仲間た ちと近所のおしゃ れなカフェで昼ご

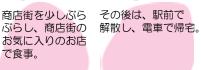


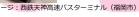
午後は、友達に とターミナルで 待ち合わせ。





(5)





まちだで 【休日】

(1)

車を駐車場に停め、

どもセンターに向か

う。

子育て世代ファミリーのアクティブ休日ライフ

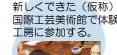
休日に中心市街地で過ごす子育てファミリーの楽しみ方

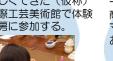












一方、ママと妹は、 商店街沿いの広場で ママ友と待ち合わせ、

合流し、その 後商店街で買い 物をして帰宅。







まちだを 楽しむ 【休日】

郊外に住まうアクティブシニアの文化芸術ライフ

郊外から中心市街地に訪れるアクティブシニアの過ごし方





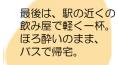
イメージ:渋谷駅観光案内所(渋谷駅)





文学館通り沿いの 雑貨屋に立ち寄った り散策をしながら、 カフェで一休み。





(6)



"夢"まちプロジェクト

「"夢"かなうまち」の実現に向けた取り組み

「"夢"かなうまち」の実現に向けた具体的な取り組みとして、以下の100プロジェクトを進めます。 状況の変化に応じて、プロジェクトの追加や内容の変更を行います。

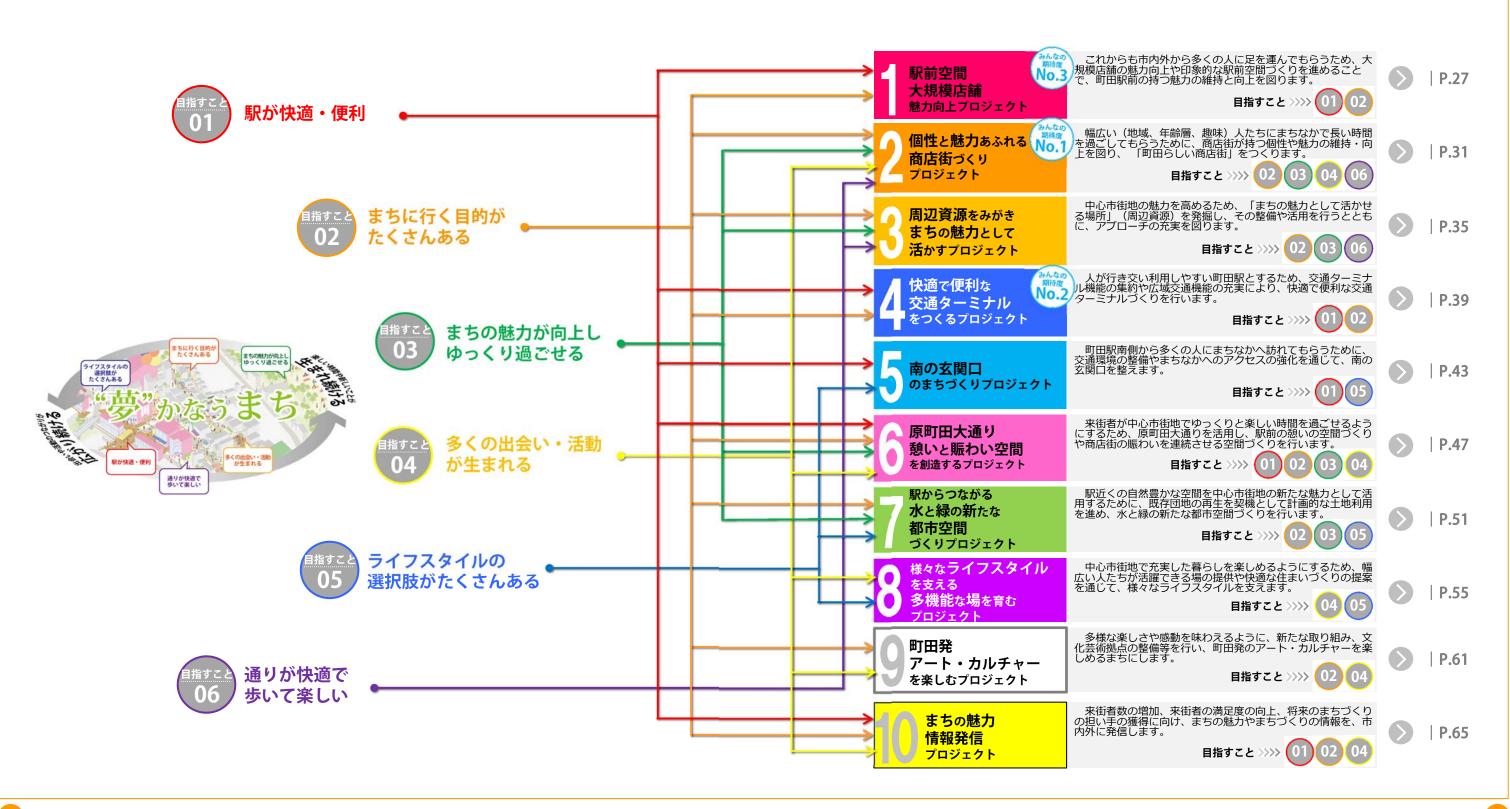
- 1 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト
- 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト
- 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト 8
- 快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト
- 南の玄関口のまちづくりプロジェクト

- 原町田大通り憩いと賑わい空間を創造するプロジェクト
- 駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト
- 様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト
- 9 町田発アート・カルチャーを楽しむプロジェクト
- **10** まちの魅力情報発信プロジェクト



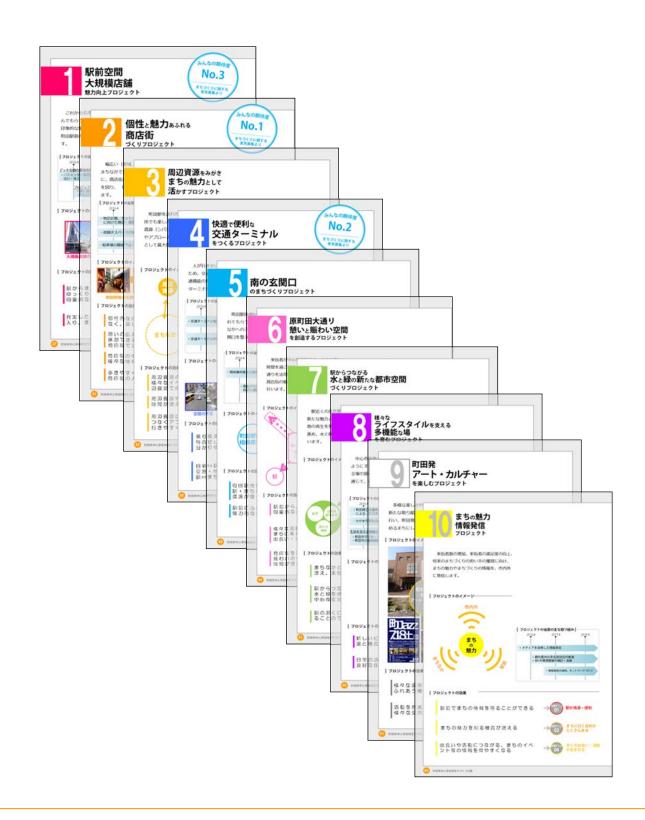
「6つの目指すこと」と "夢"まちプロジェクト

将来のまちの姿の実現に向けた「6つの目指すこと」と"夢"まちプロジェクトの関係は、以下のとおりです。



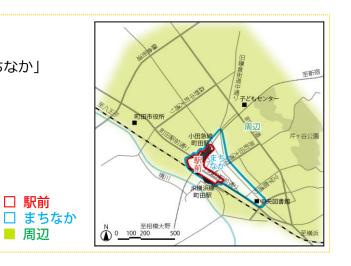
プロジェクトシート

プロジェクトの目指す将来像・取り組み・進め方を共有するため、「プロジェクトシート」を 作成しました。



まちの構造について

「プロジェクトシート」では、「駅前」「まちなか」 「周辺」を概ね右図の範囲とします。



「プロジェクトシート」の見方

「プロジェクトシート」 は、下記の①~⑬を1セッ トとしてまとめています。

- 1) 名称
- 2 概要
- ③ 実施範囲
- ④ 当面のスケジュール
- ⑤ 実施イメージ
- 6 効果
- 7 将来像
- ⑧取り組み
- ⑨ 進め方
- 10 担い手
- ⑪ 用語解説
- ⑫ みんなの声※
- ⑬ みんなの期待度※

※『みんなの声』『みんな の期待度』は、町田市が 「町田市中心市街地まちづ くり計画〔素案〕」をもと に、2016年3月~4月に実 施した意見募集集計結果よ り掲載しています。



□ 駅前

■ 周辺

